

# いのち わ ささえあう生命の輪 野鳥のすめるまちづくり計画



目黒区は、自然と共生するまちを目指し、2014(平成26)年3月に「目黒区生物多様性地域戦略 ささえあう生命(いのち)の輪(わ) 野鳥のすめるまちづくり計画」を策定しました。本計画は、野鳥を自然環境のシンボルとしてとらえ、人と自然が共存できる質の高いみどりのまちづくりを、区民とともに実現しようとするものです。目黒区では、本計画の普及、及び自然的環境の保全・回復を図るため、野鳥のすめるまちづくり運動を推進しています。



## 短期目標の指標評価について

本計画では、本計画の普及や生物多様性の確保(保全・回復)等に関する対象期間を2032(令和14)年、短期目標の目標年を世界で取り組んでいく愛知目標の目標年である2020(令和2)年としています。

その間の進み具合は、設定した指標に対する実績など、主に数値による進行管理を行うことで3つの目標の達成具合を確認します。この評価を基に本計画の目標の見直しや必要な改定を行います。なお、次の目標達成具合の確認は2026(令和8)年に行います。

## 評価の方法

本計画では3つの目標について策定当初に設定した「短期目標の指標」の2018(平成30)年度時点の達成状況で評価します。

目標	短期目標の指標	達成状況	評価												
目標1 みどりの風景をまもり、いきものにやさしさのある環境をつくりまします	野鳥の年間確認種数50種を維持し、70種を目指す 	<b>53種</b> 策定当初 2013(平成25)年52種	<ul style="list-style-type: none"> <li>50種を維持しているものの、策定当初から微増の状況です。44種から57種の間で推移しています</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>確認種数</td> <td>50</td> <td>52</td> <td>44</td> <td>57</td> <td>53</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>70種を目指すため、野鳥のすめるみどり豊かな環境を育成し、みどりをつなげる取組が必要です</li> </ul>	年	26	27	28	29	30	確認種数	50	52	44	57	53
年	26	27	28	29	30										
確認種数	50	52	44	57	53										
	タンポポ、ツバメ等の指標 在来生物種の分布率 37% 50%	<b>45.7%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標達成に至っていないものの、毎年分布率は増加しており、短期目標の50%には着実に近づいています</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>分布率(%)</td> <td>42.1</td> <td>43.2</td> <td>43.8</td> <td>45.4</td> <td>45.7</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き在来種が生息できる環境を保全・回復する取組が必要です</li> </ul>	年	26	27	28	29	30	分布率(%)	42.1	43.2	43.8	45.4	45.7
年	26	27	28	29	30										
分布率(%)	42.1	43.2	43.8	45.4	45.7										
目標2 自然とのふれあいを大切にしたいめぐる暮らしを未来に伝えます	世論調査における「生物多様性」の言葉の認知度 36.8% 80%	<b>50.9%</b> 2017(平成29)年度目黒区世論調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>策定当初より認知度が増加していますが、2014(平成26)年度世論調査での58.3%からは減少しています</li> <li>言葉の普及啓発をより図るとともに、一人ひとりが生物多様性に配慮した行動を実践する必要があります</li> </ul>												
目標3 すべての主体があらゆる活動で「ささえあう生命(いのち)の輪(わ)」の確保を目指した協力と連携を行います	グリーンクラブなど公園等で活動を行う登録団体数 106団体 120団体	<b>112団体</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>策定当初から6団体増加しましたが、目標達成には至っていません</li> <li>登録団体をより一層支援し、団体間の連携を図る必要があります</li> <li>活動の輪を広げるため情報発信が必要です</li> </ul>												
	いきもの住民会議(活動団体・自然通信員等の研修、交流)開催の継続	<b>開催</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年1回実施しています</li> <li>今後も継続して実施し、身近ないきものを知り共有する場を提供することが必要です</li> </ul>												

募集中!

水辺のいきもの情報を募集しております！特にトンボやヤゴの情報は歓迎です。  
お近くの池やピオトープをのぞいてみてください。皆様からの情報お待ちしております